課題名	39. びわ果実腐敗病害の発生部位および各種障害との関係について
成果の要約	3病原菌による果実の発生部位は有傷接種では、果こう、果側、果頂部に発生し、自然発病では灰斑病と炭そ病菌は果頂部のみに発病した。

成績概要

第1表　各種病原菌によるびわ果実腐敗病害の腐敗部位と発病率

接種部位	灰斑病			炭そ病			灰色かび病		
	自然発病	接種による発病		自然発病	接種による発病		自然発病	接種による発病	
		無傷	有傷		無傷	有傷		無傷	有傷
					(%)				
果頂部	33.3	5.33	100.0	6.7	3.3	100.0	6.7	90.0	100.0
果側部	0	0	13.3	0	0	86.7	3.3	96.7	100.0
果こう部	0	0	6.7	0	0	90.0	0	86.7	100.0

第2表　びわ灰斑病菌の接種とびわ果頂部の障害発生との関係

菌接種	健全	障害果の種類		
		へそぐろ	へそあお	へそしなび
			(%)	
菌無傷接種	32	92	78	88
菌無接種	16	34	24	28

(昭60長崎果試)

普及上の留意点	炭そ病の防除法は今後の開発に待つ。